

池多小学校の再編に関する地区説明会 議事概要
(池多小学校のあり方協議会)

開催日：令和7年1月24日（金）

開催時間：19時00分～20時00分

開催場所：池多公民館

《開会》

【司会】 池多小学校の再編に関する地区説明会を開催する。
(中山副会長 挨拶)

《富山市が学校再編を進めている背景等》

【司会】 池多小学校のあり方協議会のこれまでの活動について報告する前に、富山市教育委員会から、富山市が学校再編を進めている背景等について説明していただく。

【事務局】 (事務局説明資料（富山市が学校再編を進めている背景等）について説明)

《池多小学校のあり方協議会の活動報告》

【司会】 次に池多小学校のあり方協議会の活動について報告する。
活動報告は、池多地区自治振興会長である本協議会の林会長より説明する。

【林会長】 それでは、池多小学校のあり方協議会のこれまでの活動について、報告する。
池多小学校のあり方協議会については、池多小学校区の児童生徒にとってよりよい教育環境を実現するため、学校再編の方向性等を定めることを目的として4月24日に設立した。設立に至るまでの間に呉羽会館で1回、呉羽地域6校区全体で、教育委員会による説明会があり、その後、令和4年10

月に池多小学校の体育館、それから令和5年10月に山本公民館でそれぞれ説明会があった。池多小学校体育館の説明会では、再編に対しての反対意見が多かったように感じたが山本公民館で行った際には、統合に前向きな意見が多かった。それから昨年2月、PTAと保育所保護者会から、あり方協議会の立ち上げの要望があり、この協議会を設立することとなった。

その後、計6回協議会を開催し、第3回には、学校統合の議論が先行している浜黒崎小学校区の自治振興会長から議論の経過などについてご講演いただいた。第4回では、統合するのか、現状のままとするのか委員一人ひとりの意見を聞き、池多・古沢・老田の3校での統合であれば、3年ほどの期間で統合でき、当面の間、複式学級の編制も見込まれないことから、池多・古沢・老田の3校で統合するという意見にまとまった。第5回では、古沢小学校のあり協議会と合同で統合先として検討している老田小学校の見学会を開催した。当日は、老田、池多、古沢の三校交流会が行われており、子どもたちの交流の様子を見学した。ほかの学校の子と親しくなれるのかと心配していたが、楽しくみんなで遊んでおり、感心した。

第6回あり方協議会においては、これまでの議論を踏まえて池多・古沢・老田小学校3校の統合に向けた話合いを進めるという方向性を決定した。活動報告は以上となる。本日は、この方向性について、皆様のご意見を伺いたい。

【司会】 統合相手とした古沢・老田地区の状況について事務局より説明をお願いします。

【事務局】 今、林会長より説明のあったことについての補足として、古沢地区、老田地区の協議の状況について説明する。まず、古沢地区では、池多地区と同様に複式学級が編制されている状況であり、昨年2月にあり方協議会を立ち上げられている。

この古沢小学校のあり方協議会においても、池多、古沢、老田の3校での統合に向けた話し合いをするという方向性が出され、地区説明会を開催されたところであり、2月に協議会としての方向性を最終決定される予定である。また、老田地区についても、近年は児童数が減少しており、昨年8月に老田小学校のあり方協議会を立ち上げ、同じく3校での統合について話し合いを進めている。

古沢と老田地区の協議会においても、方向性が一致すれば3地区の代表者で統合の可否について話し合う統合検討協議会を設立し、統合の時期や場所、通学手段について話し合いをしていただくことになる。

【司会】 次に、協議会の委員を代表し、池多小学校教育後援会長の有澤委員と、池多保育所保護者会長の岡崎委員より、本協議会の方向性への思いについて一言いただく。それでは、有澤委員からお願いします。

【有澤委員】 (協議会の方向性について一言)

【司会】 続いて、岡崎委員からお願いします。

【岡崎委員】 (協議会の方向性について一言)

《質疑・応答》

【司会】 本協議会からの説明は以上となる。参加いただいた皆様から、質問や意見があればお受けする。

【参加者】 統合の時期はいつ頃になるか。

【司会】 スケジュールについては教育委員会から説明いただく。

【事務局】 協議主体は地域であることから、今後3校区での協議が長引く可能性もあるが、協議が順調に進めば、最短で令和9年4月の統合を見込んでいる。理由としては、老田小学校で仮に統合した場合、普通教室が不足することから、その整備に一定期間を要するものである。

【参加者】 あり方協議会に、学校は参加しないのか。

- 【事務局】 学校が統合するかどうかというのは地域にとって大変難しい問題であることから、学校には中立の立場に立ってもらうこととしている。今後、統合する相手先との合意が整い、統合を決定されれば、統合準備協議会から学校が協議に入ることになる。
- 【参加者】 子どもたちがどう思っているのか気になる。先生方も複式学級だとやはり大変だと思う。そういった話は出ているか。
- 【参加者】 うちの子どもは、早く大きい学校に行きたいと言っている。
- 【中山副会長】 学校の先生からは1人で2つの学年の授業を進めるのは負担が大きいと聞いている。子どもたちには目いっぱい学んでほしいし、楽しい思い出もつくってほしいからと先生たちは頑張っているが、それでもやはり無理している部分があり、少しイベント等を減らさせてほしいという話もあった。
- 【参加者】 私は健全育成の「はくちょう子ども会」で指導員もしており、子どもたちに、「もしかしたら池多小学校、老田と統合になるかもしれないよ。」っと聞いたところ、「うん。交流会行ってきたから何となく聞いている。」という話をしていた。「統合したらどうなる？」という話をする子も何人かいた。なので、多少なり不安もあるかもしれないが、三校交流会などに行ってきたことによって、楽しい時間があったのかなと思う。
- また、この統合の話も「もう2年後には統合決定だ」と独り歩きをしている。統合の場所や時期はどうなるのか。
- 【事務局】 STEP2の統合検討協議会というのは、まさにそういうことを議論する場である。
- 【参加者】 場所はほぼ老田小学校に行くだろうと思うが、学校名について3つ地域の人たちとの協議で変わる場合もあるか。
- 【事務局】 その可能性もある。
- 【協議会委員】 学校名の話はこのあり方協議会で意見交換した際に、他市

で統合が決まった後に学校名で揉めた事例の話になった。
P T Aから一刻も早く合併してほしいということで協議会
が設立された経緯があったことから、協議会としては学校
名にはこだわらないという方向性で考えている。

【事務局】 先ほど最短で統合できるのが令和9年4月と説明したが、
校名が変わると、校歌や校章も変える必要が出てくること
から、さらに時間を要することとなる。

【参加者】 校舎は、改修などがあるとの話だったが、駐車場を広げる
予定はあるか。

【事務局】 学校再編計画策定以降で統合まで至ったのは、檜尾小学校
と八尾小学校、また令和8年4月に浜黒崎小学校と大広田
小学校が統合予定となっているが、統合する学校の駐車場
スペースが狭いことから、拡張したということはない。
一方でスクールバスを運行するとなれば、11月14日に
老田小学校で三校交流会の見学にあたってバスで移動した
際に、学校の間口が狭くかなり切り回しに苦労していた状
況もあったことから、何らかの対策が必要と考えている。

【参加者】 健全育成は富山市のこども支援課が担当になっているが、
昨年夏に小学校に視察にこられたときに統合の話をした
ら、「学校の統合は教育委員会の管轄でこども支援課のほう
では、まだ何とも言えない」という状況だった。
健全育成は統合した場合どうなるのか。

【司会】 これまでの事例として、統合しても前の学校でこども会を
続けていると聞いている。

【参加者】 それはこども支援課との協議になるのか。

【司会】 地域としてどうしたいかという話をするようになる。

【事務局】 統合準備協議会で子ども会の話をもっと進めていくこと
になる。今ほど話にあったとおり、子ども会は以前は1校
区に1個という原則だったが、学校統合の事例が出てきた
ことを受け、統合によって学校がなくなった校区にも残す

選択もできることとした。残すか、まとまったものを統合先につくるのかは地域で話し合っただけで決めていただくことになる。

【参加者】 STEP 2に入った場合、こういった地区住民への説明会は開催されるか。

【事務局】 これまでの事例ではない。ただ協議会だよりという形で、協議内容は逐一お知らせする予定である。

《閉会》

【司会】 最後に、林会長よりご自身の思いをお話いただき、地区説明会を閉会する。

【林会長】 池多小学校は少人数の学校だが、去年開校150周年という記念行事も行った。その時は小学校を存続して、来年もどンドンという話をしたため、何で今さらこんな話が出てくるのかと正直なところ思った。ただ、全校児童が20人を下回るような状況になってくるという話を聞き、子どもたちの環境を整えてやるべきではないかと考えるようになった。子どもたちは同じ歳の子どもたちで集まると声のトーンが全然違う。三校交流会では、元気に飛び回って遊んでおり、子どもの力はすごいと感じた。私たちが親としてやってあげられることは、子どもたちに楽しい環境つくってあげることだと考えている。

あり方協議会としては、統合するという方向で進めるということで意見がまとまった。皆様も様々な意見があると思うが、意見交換しながら何とか前へ進めていけたらと考えている。

【司会】 以上で、本日の池多小学校の再編に関する地区説明会を終了する。

— 了 —